

中学校 2 学年

学習指導要領 中学校理科 第2分野 (4) 気象とその変化 ウ 日本の気象
(ア) 日本の天気の特徴単元名等 学校図書2年「天気とその変化」 3章「日本の天気」
2「日本の四季の天気を調べよう」秋の天気 p223

teitenを活用した指導の内容

teitenが記録した画像により、

秋のはじめ、小笠原気団の勢力が弱くなると、日本付近は南の暖気と北の寒気の境目になり、秋雨前線とよばれる停滞前線ができて、雨の日が多くなる。

雨の多い時期が過ぎると、秋は春と同じように、移動性高気圧と低気圧が交互にやってきて、晴の日と雨の日をくり返す。東西に長い移動性高気圧がやってきたときは、晴の日が長続きすることもある。

秋の天気



teitenを活用した場合に期待される主な効果

○教科書の事例に加えて、teiten2000が設置された身近な観測ポイントにおける画像を使用し、秋の天気について、具体的な現象に気づかせやすくなる。

その他

※全国19カ所の地点で教材を作成することが可能である。